

2017年12月19日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定されました

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、米国のMSCI社^{※1}が作成する「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄として選定されました。本指数は、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)^{※2}がパッシブ運用を行う際のESG(環境・社会・ガバナンス)指数に採用されています。

「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」は、女性活躍推進法^{※3}により開示される女性雇用に関するデータおよび企業の開示情報からMSCI社が多面的にスコアを算出し、各業種の中で女性の活躍が認められる企業を選定するものです。

野村グループは、幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通じ、さまざまな社会・環境問題の解決に貢献すべく、ESGに関する取り組みを積極的に推進しています。その中で、野村グループのダイバーシティの推進や情報開示が今回、高く評価されたものと考えています。なお、当社は、GPIFの統合型ESG指数で、FTSE Russell^{※4}が作成するFTSE Blossom Japan Indexにも採用されています。

このほか、当社のESGの取り組みはさまざまな評価機関等から高く評価され、国内外のESGインデックスの組入銘柄として採用されています。野村グループのCSRに関する取り組みおよび外部評価については、ホームページをご参照ください。

<CSRの取組み> <http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/>

<外部評価> <http://www.nomuraholdings.com/jp/csr/evaluations/>

野村グループは、今後も金融資本市場を通じて、真に豊かな社会の創造に貢献していきます。

※1 株価指数の算出やポートフォリオ分析などを提供する金融サービス企業で、ESG指数の世界最大手の1社

※2 厚生労働大臣から寄託された公的年金積立金の管理および運用を行う行政法人

※3 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律。301人以上の大企業に対し、女性の活躍推進に向けた数値目標・行動計画の策定と公表や、女性の活躍に関する情報の公表を義務付ける法律

※4 ロンドン証券取引所グループに所属し、インデックス、データ、分析ソリューションを幅広く作成・管理する大手グローバル・インデックス・プロバイダー

以上